



大垣西濃信用金庫と商工
中金は、初めて共同の主幹

東海牛乳に協調融資

大垣西濃信金と商工中金、覚書で初

事となり、飲料メーカーの東海牛乳(神戸町丈六道、井尾行宏社長)に35億円を協調融資した。

昨年9月に締結した協調融資の連携・協力に関する覚書に基づくもの。今回の融資には十六銀行、岐阜信用金庫、名古屋銀行も参加した。東海牛乳は本巣市に

井尾行宏社長(右から2人目)らに記念盾を手渡す(左から)一ノ瀬浩道支店長と栗田順公理事長。大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本部

2024年4月に新設する新工場の費用に充てる。

協調融資を記念し、大垣市恵比寿町の大垣西濃信用金庫本部で東海牛乳に対しての記念盾贈呈式を開催。同金庫の栗田順公理事長と商工中金の一ノ瀬浩道岐阜支店長が、盾を井尾社長に手渡した。栗田理事長は「東海牛乳の今後のさらなる業容拡大を確信している」、

一ノ瀬支店長は「新工場の完成まで2年ある。万全の体制で手伝いをさせていたきたい」とあいさつ。井尾社長は「世の中に健康と幸せを届ける製品を作っていきたい」と述べた。

(鈴木隆宏)